

# 第219回 INES研究朝食会

日時：令和5年8月17日（木）8:00～9:00

場所：ホテルニューオータニ ザ・メイン アーケード階（舞の間）

one  
オール市民でまちを創る  
team  
ワンチーム  
おおいた  
OITA

世代も性別も職種もこえて  
みんなのチカラをひとつに。  
理想のまちがこれからはじまる。

大分市長 足立 信也

# 大分市長プロフィール



足立信也（あだち しんや）

生年月日 1957年（昭和32年）年6月5日

出身地 大分市上戸次

趣味 スポーツ観戦

座右の銘 紅蓮（Warm Heart Cool Head）

## 学歴

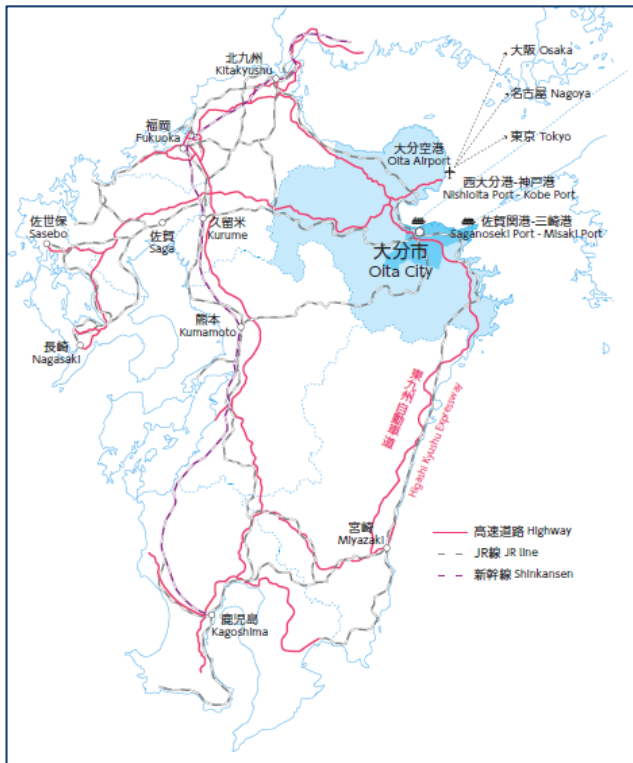
- 1976年（昭和51年） 大分県立大分舞鶴高等学校 卒業
- 1982年（昭和57年） 筑波大学医学専門学群 卒業
- 1990年（平成 2年） 医学博士（筑波大学）

## 職歴

- 1982年（昭和57年） 筑波大学附属病院医員（研修医）
- 1984年（昭和59年） 筑波大学附属病院医員
- 1988年（昭和63年） きぬ医師会病院外科診療科長
- 1994年（平成 6年） 筑波大学臨床医学系外科講師
- 2003年（平成15年） 筑波大学臨床医学系外科助教授
- 2003年（平成15年） 国立霞ヶ浦病院消化器科医長
- 2004年（平成16年） 筑波メディカルセンター病院診療部長
- 2004年（平成16年） 第20回参議院議員選挙（大分県選挙区）で初当選
- 2010年（平成22年） 第22回参議院議員選挙（大分県選挙区）で2期目当選
- 2011年（平成23年） 筑波大学客員教授
- 2016年（平成28年） 第24回参議院議員選挙（大分県選挙区）で3期目当選
- 2022年（令和 4年） 一般社団法人 新時代戦略研究所 研究顧問
- 2023年（令和 5年） 大分大学客員教授
- 2023年（令和 5年） 大分市長就任

# 大分市へのアクセス

本市は鉄道3線や高速道路など県内外からの主要幹線が合流しており、東九州における経済活動の一大拠点を担っている。



  
飛行機  
Airplane

|  |                |
|--|----------------|
| 東京 (羽田)  | 約1時間30分        |
| Tokyo (Haneda)   | 1Hour30Minutes |
| 東京 (成田)  | 約1時間55分        |
| Tokyo (Narita)   | 1Hour55Minutes |
| 名古屋 (中部)   | 約1時間10分        |
| Nagoya (Chubu)   | 1Hour10Minutes |
| 大阪 (伊丹)  | 約1時間           |
| Osaka (Itami)  | 1Hour          |
| 空港特急バス「エアライナー」<br>(大分空港～別府・大分)   | 約1時間           |
| Airport Limited Express Bus "Air Liner"<br>(Oita Airport - Beppu/Oita) | 1Hour          |

大分空港(国東市)  
大分市

  
鉄道  
Railway

資料：「大分市市勢要覧」

|            |                |
|------------|----------------|
| 東京         | 約6時間30分        |
| Tokyo      | 6Hour30Minutes |
| 新大阪        | 約3時間50分        |
| Shin-Osaka | 3Hour50Minutes |
| 博多         | 約2時間           |
| Hakata     | 2Hour          |
| 小倉         | 約1時間20分        |
| Kokura     | 1Hour20Minutes |
| 熊本         | 約2時間40分        |
| Kumamoto   | 2Hour40Minutes |
| 宮崎         | 約3時間           |
| Miyazaki   | 3Hour          |

大分市

  
自動車  
Automobile

|            |                |
|------------|----------------|
| 福岡         | 約2時間10分        |
| Fukuoka    | 2Hour10Minutes |
| 北九州        | 約1時間50分        |
| Kitakyushu | 1Hour50Minutes |
| 熊本         | 約3時間           |
| Kumamoto   | 3Hour          |
| 宮崎         | 約3時間           |
| Miyazaki   | 3Hour          |

大分市

# 大分市の人口の状況

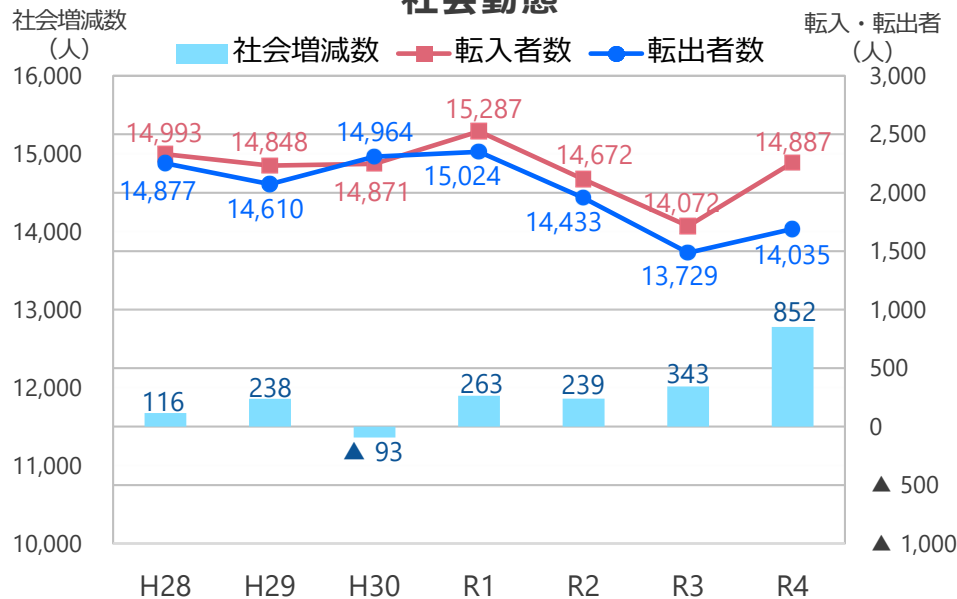
資料：大分県「大分県の人口推計報告 令和4年版」

大分市の人口 **474,323人** (令和4年10月1日現在)

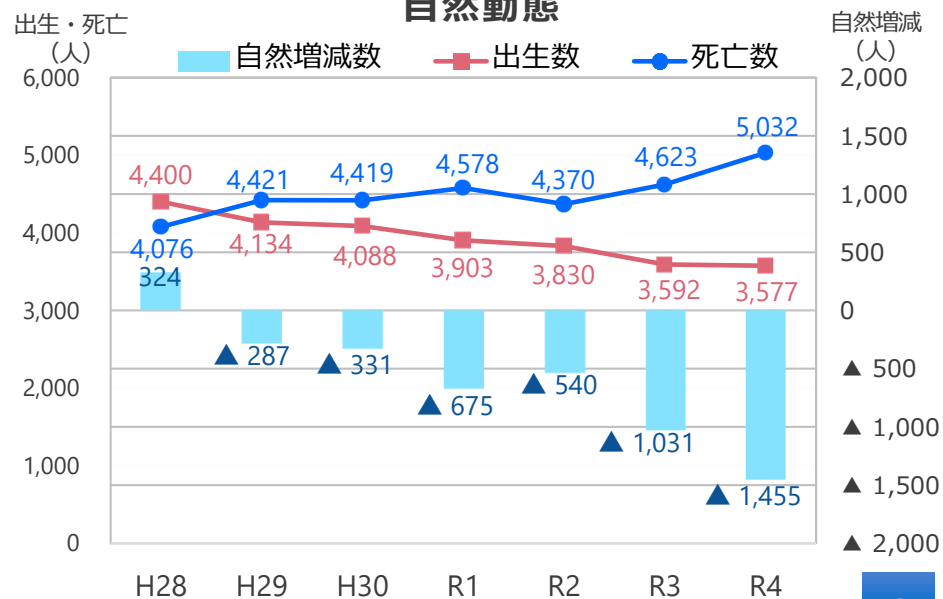
前年同月比 **-603人** (社会動態 +852人、自然動態 -1,455人)

※ 社会動態の人数は、前住地または転出先が不明の者 (+13人) を含む

## 社会動態



## 自然動態



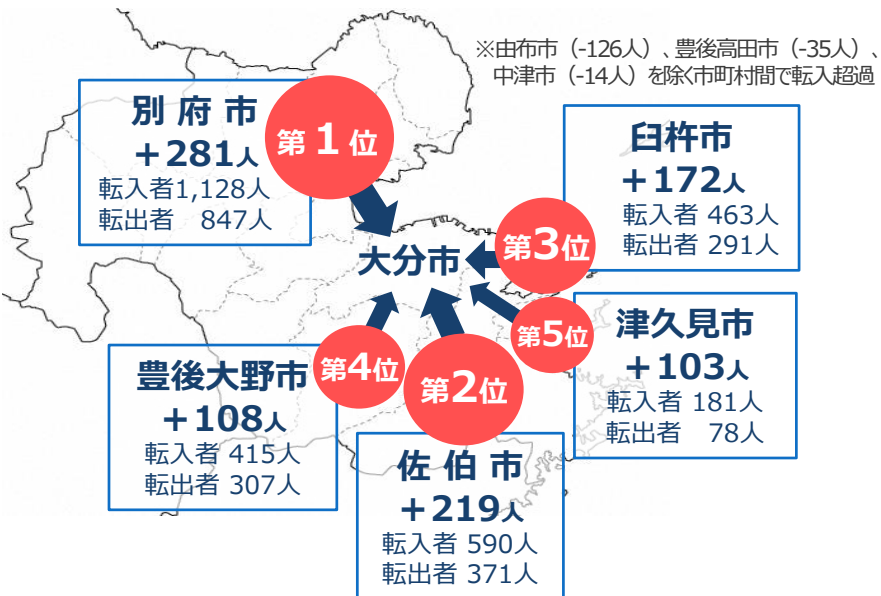
# 大分市の人口の状況

資料：大分県「大分県の人口推計報告 令和4年版」

## 県内他市町村との人口移動

1,100人の転入超過

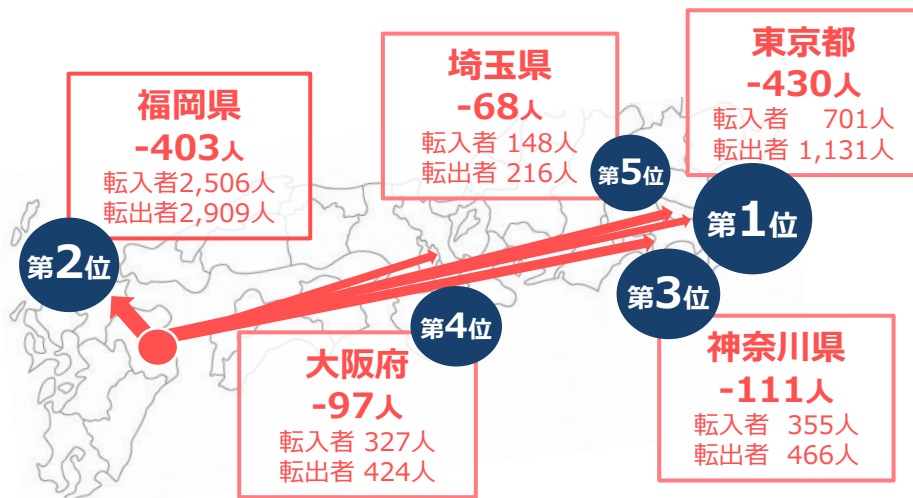
(男性：+ 529人、女性：+ 571人)



## 大分県外との人口移動

261人の転出超過

(男性：-108人、女性：-153人)



※転出超過人数の年齢区分で最も多いのは「20～24歳」

※ 前住地または転出先が不明の者 13人 (転入者:38人、転出者: 25人) を含まない。

# 大分市への移住者の状況

資料：大分市おいた魅力発信局調べ

## 大分市への移住者数

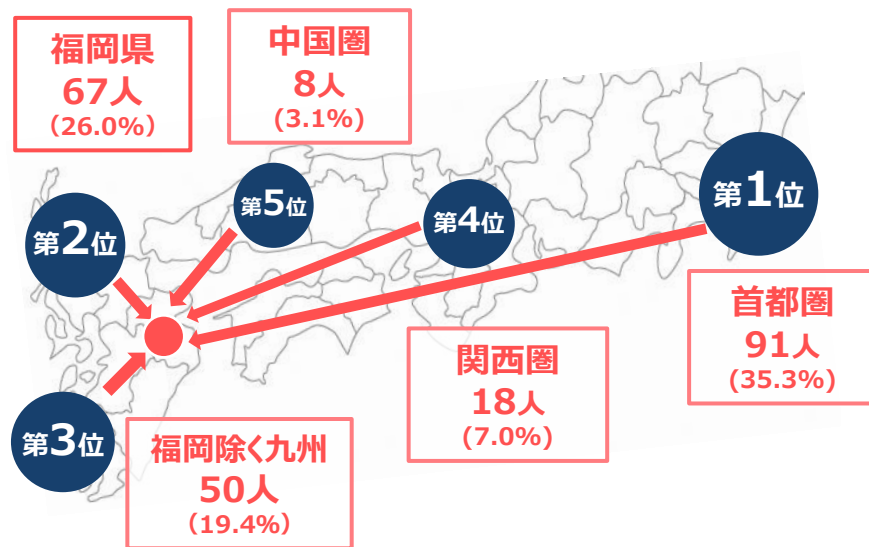
県内市町村**1位** 過去最高の**258人**  
(男性：127人、女性：128人、不明：3人)

大分市移住者数の推移



## 移住前の住所内訳

首都圏からの移住者が**35%超**



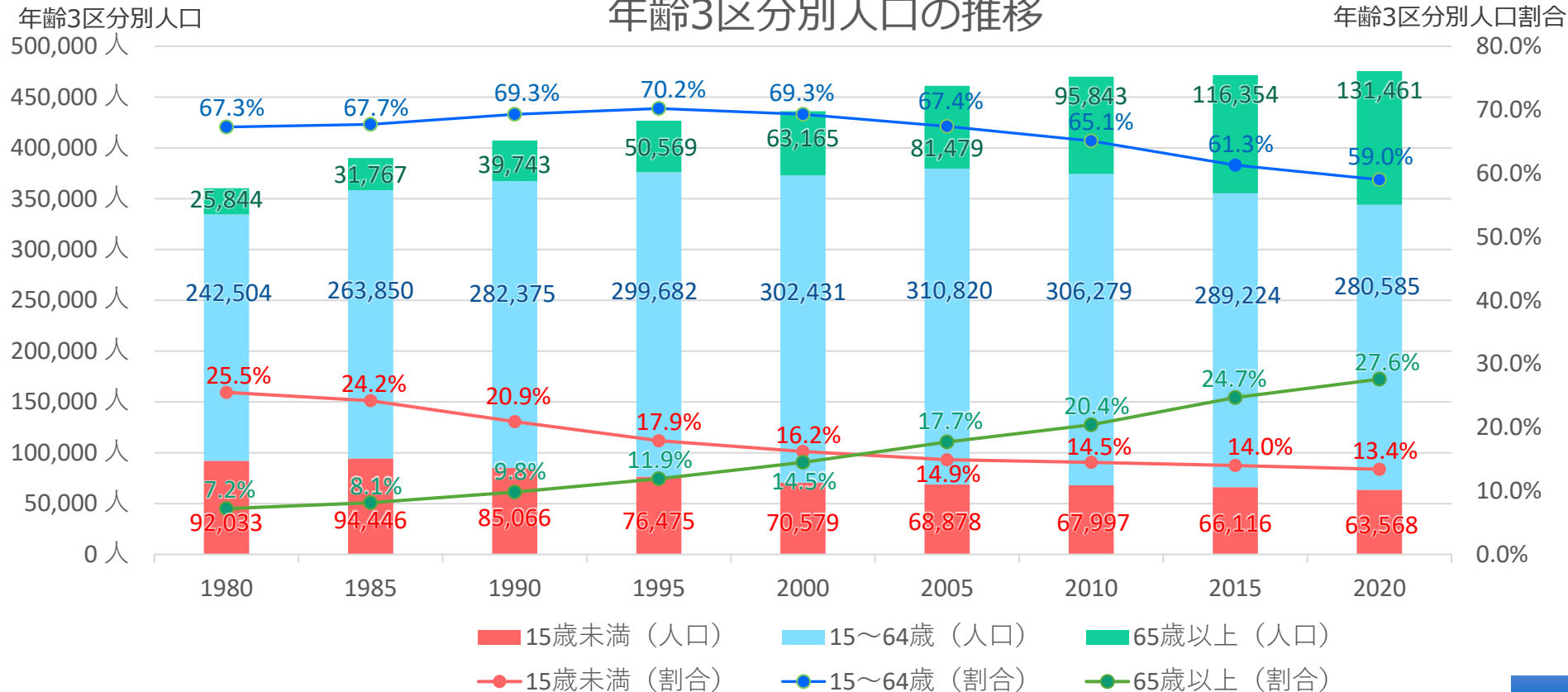
※移住者のうち「30歳代以下」が約70%、世帯においては「子育て世帯」が約35%

# 大分市の人口の状況

資料：総務省統計局「国勢調査」

## 年齢3区分別人口の推移

年齢3区分別人口割合





# 「ひとが真ん中。」

## ひとを守る

自然災害や感染症などのリスクをあらゆる角度から想定し、被害を最小限に抑え、市民の生命と財産を守ります。

## ひとを育む

妊娠・出産・子育てから大学などの高等教育まで切れ目のない支援で、誰もが安心して子どもを産み育てることができる環境をつくります。

## ひとを支える

少子高齢化による地域コミュニティの衰退などに備え、誰もが役割を持ち、お互いに支え合い、自分らしく輝ける社会の実現をめざします。

## ひとを豊かに

市民生活の向上と心豊かな暮らしを実現します。また、このまちを次世代へ引き継ぐため、持続可能なまちづくりを進めます。

## ひとを元気に

人とまちが元気に輝き続けられるよう、新たな魅力が生まれるまちづくりを進めます。



# 少子化対策を最優先

---

少子化が進行すると・・・

- ・ 地域コミュニティの弱体化
  - ・ 社会保障制度の疲弊
  - ・ 地域経済の縮小
  - ・ 労働力の不足
  - ・ 市の財政の硬直化
- ・・・など社会や経済に多大な影響

# ①ひとを守る

---

# 安全・安心な医療体制の整備に向けて

## ◆大分市地域医療情報ネットワークの整備 ※情報共有ツール「おおいた医療ネットワーク」を令和6年度供用開始予定

- ・医療情報等を医療関係者が共有することで、一人ひとりに合った、より質の高い医療を提供する体制の整備を進める。
- ・救急医療、入院医療、通院医療、在宅医療・介護など、各ステージにおける多職種連携を進める。
- ・施設や職種を超えて、地域全体が一つのチームのように市民の健康を支える。
- ・地域医療情報ネットワークを広域展開し、大分県全域での連携をめざす。

病院や診療所、薬局、歯科、在宅医・訪問看護・介護、健診施設など、医療を支えるあらゆるデータを、本人の同意の意思を示す「IDカード」を発行し、関係機関で医療データの共有を図る。また、緊急時の救急搬送時にも、共有した医療データを活用し市民の命を守る。

※マイナンバーカードの保険証利用によるオンライン資格確認システムに比べ、共有できる医療情報の量や質、多職種連携機能に優れ、より質の高い医療を受けられるようになる。



大分市地域医療情報ネットワークのイメージ図

# 安全・安心な医療体制の整備に向けて

## ◆HPVワクチン（9価など）の接種

令和4年度より定期接種対象者（小学校6年生～高校1年生相当の女性）へ通知による接種勧奨を実施。令和5年度からはシルガード（9価）が定期接種に追加されたことから、改めて全ての対象者に勧奨通知を順次送付している。

また、国は積極的勧奨を差控えた期間に、接種機会を逃した方（当該期間の定期接種対象者等）を対象にキャッチアップ接種を時限的に実施（令和4年4月1日から令和7年3月31日まで）することとしたため、対象者に勧奨通知を順次送付している。

| ワクチン名    |     | シルガード（9価）※1  | シルガード（9価）※2<br>ガーダシル（4価） | サーバリックス（2価）  |
|----------|-----|--------------|--------------------------|--------------|
| 標準的な接種間隔 | 1回目 | 初回接種         | 初回接種                     | 初回接種         |
|          | 2回目 | 1回目の接種から6か月後 | 1回目の接種から2か月後             | 1回目の接種から1か月後 |
|          | 3回目 | —            | 1回目の接種から6か月後             | 1回目の接種から6か月後 |

※シルガードは2回又は3回接種が必要

※1 1回目の接種を15歳になるまでに受ける場合

※2 1回目の接種を15歳になってから受ける場合（15歳未満でも可）

※HPVワクチンの種類

## ②ひとを育む

---

# 妊娠・出産・子育てから高等教育まで切れ目のない支援の充実

## ◆大分市にこここ保育支援事業の実施

保護者の経済的負担の軽減と子育ての環境整備のため、**R6年度から認可外保育施設**を利用する保育の必要性がある**第2子以降の3歳未満児**の保育料を**無償化**（上限3万5千円）予定（令和5年度：施設向け説明会等開始）。 ※認可保育施設における第2子以降の3歳未満児の保育料は令和元年10月から完全無償化

## ◆子ども医療費助成の拡充

**R6年度から助成の対象を公的支援が少ない高校生まで拡充**する予定（令和5年度：システム改修等開始）。

※拡充後のイメージ

| 対象者                       | R6年3月診療分まで     |                           |
|---------------------------|----------------|---------------------------|
|                           | 対象医療費          | 自己負担                      |
| 未就学児                      | 入院・通院<br>歯科・調剤 | なし                        |
| 小・中学生<br>(市町村民税<br>非課税世帯) | 入院・通院<br>歯科・調剤 | なし                        |
| 小・中学生<br>(市町村民税<br>課税世帯)  | 入院・調剤          | なし                        |
|                           | 通院・歯科          | 医療機関ごと1日500円<br>(月上限4回まで) |
| 高校生等                      | 助成なし           |                           |

拡充

| 対象者                       | R6年4月診療分から     |                           |
|---------------------------|----------------|---------------------------|
|                           | 対象医療費          | 自己負担                      |
| 未就学児                      | 入院・通院<br>歯科・調剤 | なし                        |
| 小・中学生<br>(市町村民税<br>非課税世帯) | 入院・通院<br>歯科・調剤 | なし                        |
| 小・中学生<br>(市町村民税<br>課税世帯)  | 入院・調剤          | なし                        |
|                           | 通院・歯科          | 医療機関ごと1日500円<br>(月上限4回まで) |
| 高校生等                      | 入院・調剤          | なし                        |
|                           | 通院・歯科          | 医療機関ごと1日500円<br>(月上限4回まで) |

# 妊娠・出産・子育てから高等教育まで切れ目のない支援の充実

## ◆中学生の学校給食費の無償化

食費や教育費がかさむ子育て世帯の支援のため、**市立中学校及び義務教育学校後期課程**（市立碩田学園の7年生～9年生）に在籍する生徒の**学校給食費**を**令和5年度3学期**の給食提供分から**無償化**する。 ※R5における保護者等の負担軽減額：約1億6,400万円（減収となる学校給食費分）



## ◆大分市奨学資金の拡充を検討

修学困難な学生の負担軽減と修学後に大分で活躍する人材の育成・確保などを目的に、**新たな奨学資金制度**の導入に向けた**調査・検討**を行う。



## ◆市立保育所等のおむつ処分

保護者や保育士の**負担軽減**を図るため、**令和5年10月**から使用済みのおむつを**市立保育所等**で**処分**できるように、必要な設備の購入や収集業務の体制を整備する。





### ③ひとを支える

---

# 自分らしく輝ける社会の実現と支える体制づくり

## ◆パートナーシップ宣誓制度の導入

令和5年9月からの導入（予定）により、性的マイノリティの方々への理解を深め、市民一人ひとりが互いに人権を尊重し合い、共に生きる喜びを実感できる地域社会の実現をめざす。



大分市パートナーシップ宣誓制度マーク  
（イメージ）

## ◆介護認定調査システムの導入

介護認定の調査や審査会において、タブレット端末及び専用ソフトの導入のほか、ペーパーレス会議等を令和5年度から進めることで業務の効率化を図る。



介護認定調査システム導入（イメージ）

## ◆行政評価制度の再構築

行政の限られた人的・財政的な資源の中で、より効果的な外部評価の仕組みを導入するなど、現在の行政評価の手法を見直すことで、持続可能な行財政基盤の確立をめざす。

※R5.6月に庁内横断的なプロジェクトチームを新たに設置



## ④ひとを豊かに

---

# 地域経済の活性化と持続可能なまちづくり

## ◆水素エネルギー導入の推進

「大分市水素利活用計画」に基づく取り組みの一環として、**水素を活用する家庭用燃料電池（エネファーム）の設置**や**業務用燃料電池、燃料電池自動車の購入**に対して**助成**する。



## ◆省エネ家電の購入促進

**温室効果ガス排出削減**の取組のひとつとして、市民がエアコンや冷蔵庫を購入する際に、**省エネ性能の高い製品**を選択することを促進するため、**購入費用の一部を補助**する。

※受付は令和5年8月25日（予定）から。ただし、予算額上限に達し次第終了。



## ◆若手起業家の育成

若者が気軽に立ち寄り、起業に関する知識の**学び**の場や、同じ創業意欲を持つ**若者等が出会う**ことのできる場、思考やアイデアを磨いていくことのできる**交流の場等**を提供する。



## ⑤ひとを元気に

---

# 文化・芸術の振興と新たな魅力の創出

## ◆アーバンフェスタ開催事業

新たな魅力の創出として、若者を惹きつけるスケートボードやBMX、ダンスなどのアーバンスポーツが体験できるイベントを令和5年10月に開催（予定）する。



## ◆アーティストバンク推進事業

文化・芸術の活動者及び活動可能な場所をデータ化し、マッチングすることで文化・芸術団体や個人のアーティスト等の活動を支援する。



## ◆おおいた物産・食・観光魅力発信事業

大都市圏での観光物産展の開催やイベント等へ出展するとともに、観光大使の活用やMICEの誘致のほか、新たな道の駅「たのうらら（令和6年度供用開始予定）」に関するイベント等を実施する。



※割愛

未来の大分のために

---



オール市民でまちを創る

# one team ITA

ワンチーム  
おおいた

ご清聴ありがとうございました